Canoe 通信量負担分散プロジェクト

3年和田健吾

なぜ作ったのか

- スマホの7GB制限
- なぜスマホが流行ったのか?についての疑問

スマホの7GB制限

- 通信プランが月どれくらいデータ通信できるか決めている
- ・使わない人も使う人も一律に7GBの料金を支払う
- それなら使う時、使わないときによって 必要な人に通信容量を渡したい

なぜスマホは流行ったのか

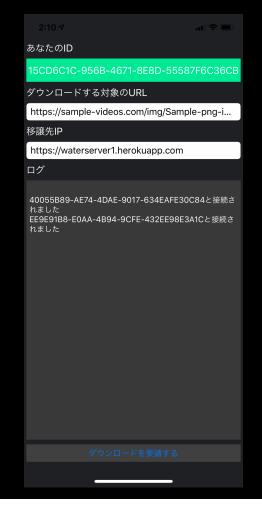
- 災害の安否確認にキー
- 基地局は電話が殺到→処理能力を超え利用困難に
- ・スマホは公衆WIFI→Twitter/Mixi/Facebookによる安否確認(可)

この違いがスマホの普及へ

2テーマから浮かび上がる共通点

通信量・負担の分散

そこで生まれたCanoe



あなたのID I5CD6C1C-956B-4671-8E8D-55587F6C36CB ダウンロードする対象のURL https://sample-videos.com/img/Sample-png-i... https://waterserver1.herokuapp.com ログ 40055B89-AE74-4DAE-9017-634EAFE30C84と接続さ EE9E91B8-E0AA-4B94-9CFE-432EE98E3A1Cと接続さ れました 5092141c-6db9-49c4-9e7a-b31d99cba355 最大:4 現在:1 残り3ダウンロード必要 最大:4 現在:2 残り2ダウンロード必要 最大:4 現在:3 残り1ダウンロード必要 最大:4 現在:4 残り0ダウンロード必要 ファイル名: Sample-png-image-30mb.pngのダウンロー ドが完了しました 40055B89-AE74-4DAE-9017-634EAFE30C84との接続 が解除されました EE9E91B8-E0AA-4B94-9CFE-432EE98E3A1Cとの接続 が解除されました 40055B89-AE74-4DAE-9017-634EAFE30C84と接続さ れました

特徴

ダウンロードしたいコンテンツを自動的に小さく分割

• 同じアプリを起動する周囲の端末に自動的にダウンロード

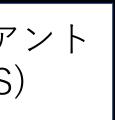
• それらデータを自動的に結合し、一つのファイルへ

データの圧縮ではなく分割に着目



クライアント (iOS)





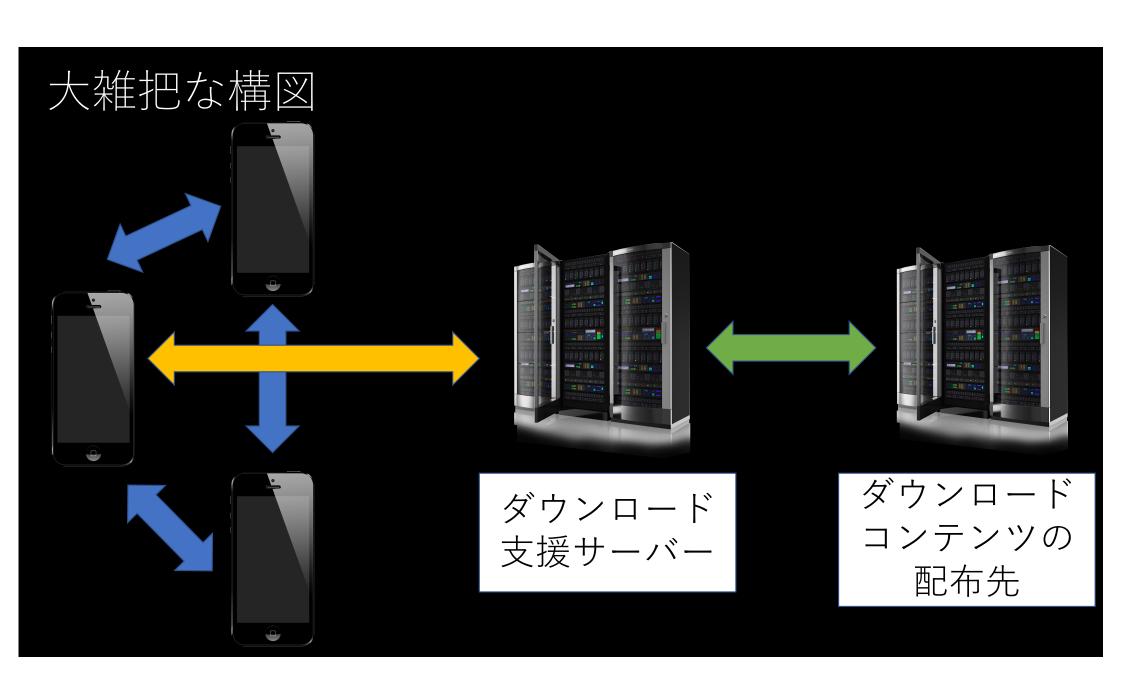


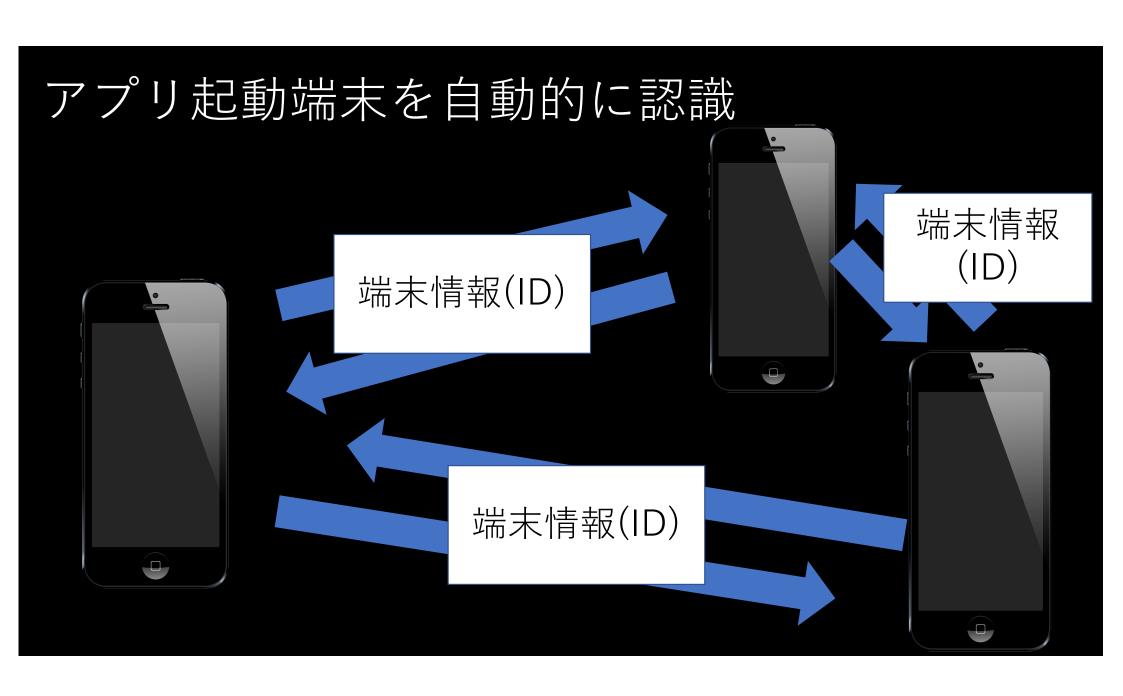
ダウンロード 支援サーバー





ダウンロード コンテンツの 配布先







支援サーバーからリクエスト先の コンテンツをダウンロード



支援サーバー

リクエスト先 の サーバー

ダウンロードしたデータを 10MBずつに分割しアップローダーにアップロード



支援サーバー





この作業の後ろでは…

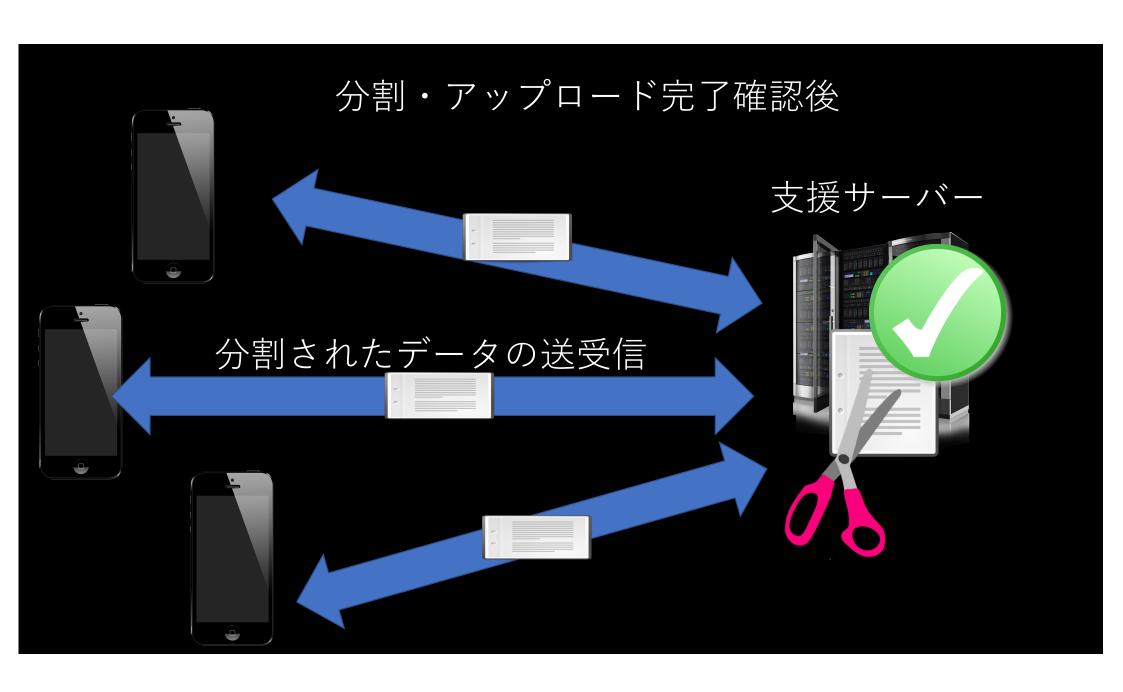
支援サーバー



分割作業完了リストの常時確認

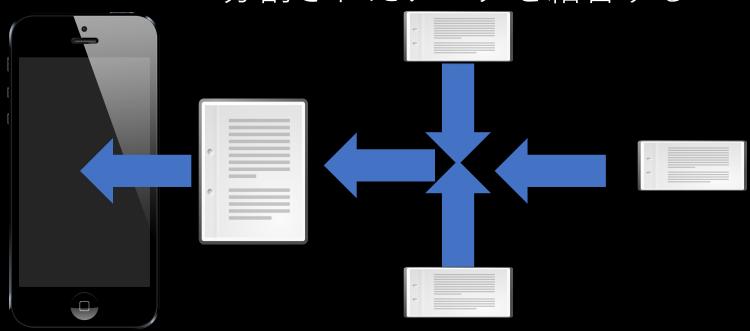








分割されたデータを結合する



端末に保存する

使用言語・フレームワーク

クライアント側

Swift

Alamofire

Multipeer Connectivity Framework

サーバー側

Java

Spark Java (Like Ruby - Sinatra)

問題点

- ・通信が不安定 端末同士のやりとりに使うメッセージシステムの不安定さ 現状→複数回送信することによって対応 問題→どのくらい送信すれば完了なのか?
- ・分割データの順序が保証できていない 現状→未解決 Javaのサーバーロジックが複雑化を整理 同時に問題の解決へつなげる

将来これをどう活かすか

・増え続ける端末 増加する端末に対して、単にサーバーを増強していくのでは いたちごっこになる \rightarrow 端末の数が増えていくことをデメリット からメリットに!

• 災害

東日本大震災 TwitterやフリーWIFIを活用 スマホが流行る要因端末が2011より明らかに多い!→サーバーにかかる負担を減らし、高速な情報共有が可能に

将来これをどう活かすか

・増え続ける農末

増加す

いたちからえ

Androidにも同種のアプリを 作りたい

• 災暑

東日本

端末が2011より明らかに多い!→サーバーにかかる負担を減らし、 高速な情報共有が可能に